

武雄市の平成15年度の 主な事業と財政状況を 🔍 見てみよう!

ハートコミュニケーション
栄八通信

第16号

147 10月未発行



武雄市議会議員
宮本 栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

<p>③ 鉄道高架(県)負担金</p>	<p>② 朝日小学校改築</p>	<p>① 北部土地区画整理</p>
<p>1億1千万円</p>	<p>3億6千2百万円</p>	<p>4億1千2百万円</p>
<p>⑥ 主要道(武雄-高橋線)</p>	<p>⑤ 合併浄化槽補助金</p>	<p>④ 一般道路整備</p>
<p>5千万円</p>	<p>H4年度~H14年度 1,269基 H15年度 125基を予定 5千万円</p>	<p>5千6百万円</p>

⑦ 武内町に開設の特老への補助金。
⑧ 場所是小楠交差点より川良方面。

⑦ 特老ひいらぎ補助金

⑧ 県街路(武内・永島線)負担金

説明コメント

① 鉄道高架による川端地区の移転補償費で、今年度で終了予定。
② 南の普通教室校舎はリニウアールで1億5千万円と、北の特別教室や図書室校舎の建替え、約4億円の今年度分50%との合計金額。
③ 鉄道高架自体は県の事業で負担金だけを払う。年度事業費の10%
④ ゆいつ、市単独事業であるが、現在は、黒牟田線とって飛龍窯に上る道や、甘久線とって佐賀女子校から北に上がる細い道の拡幅工事をして今年度には終了。
⑤ 合併浄化槽の設置者125基分を、一基につき約40万円補助するが国県も1/3づつ負担している。
⑥ 甘久の栗原住宅前の道路の整備で現在臺の移転がすみ本格整備へ。
⑦ 武内町に開設の特老への補助金。
⑧ 場所は小楠交差点より川良方面。

	予算額	(投資的経費)
14年度	112億円	10億円
15年度	118億円 (内5億円繰入)	10億円

武雄市の財政の概況

上記の主な事業は、たいがい左図の投資的経費といて、各自治体が自由に使える金で行われる。6月補正予算では、約10億円で残りの約百億円は、義務的経費などの固定費である。だから市長がいくら事業をしたくても限界がある。左図で、14年度・15年度と約10億円の投資的経費を確保できた形になっている。

しかし、実は今回初めて基金を約5億円取りくずして、やっと同額の10億円の投資的経費を確保。本来なら、投資的支出を5億円に縮減すべきですが、現在の武雄市の投資的経費は、上記内容からも解るように、負担金や補助金や継続事業が多く、どれも止めるわけにはいかない状況です。そこで財政調整基金から1億5千万円、公共施設整備基金3億3千万円の約5億円を取りくずし、歳入不足や義務費の増加分を補った。

この二つの基金の残額の合計は14億円程度で、このまま行けば3年で破綻する計算になります。2年後の1市3町の合併を機会に、人件費などの固定費を抜本的に見直す必要があります。

市では、14年末に、「武雄市財政健全化計画」を作り実行に移しています。ただ財源確保目標が約2億円になっているので、もう一段の検討が必要かもしれません。

H 21	H 20	H 19	H 18	H 17 (2005)	H 16 (2004)	H 15 (2003)	武雄市
川内地区農排供用 50戸	武雄-高橋線完成 東部地区利用開始(住宅地)	県立中高校開設か 区画整理着手(松原南) 下水道供用開始(一部)	武雄温泉新駅完成 (東川登小改築着手)	下水道処理場建設着手 川内地区農排水着手 鉄道の高架化完了 下山住宅 15戸建替 男女共同参画女性員30%	競輪場サテライト鹿兒島オープン 下山住宅 15戸建替 川登保育所民間委託か 保養村整備開始	朝日小給食室完成 合併新市建設計画策定 保養村整備計画策定	未来年表
<p>※この年表は発行者が独自に作ったもので、正式なものではありません。</p>							<p>法定合併協議会設置 競輪サテライト宮崎オープン 温泉ハイソフ針決定 合併新市建設計画策定 保養村整備計画策定 朝日小給食室完成</p>

他会計の概要

15年度見込み

Table with 8 columns: 工業用水, 水道事業, 武雄市民病院, 矢筈農業集落排水, 保養村給湯, たけお競輪, 老人ホーム向陽園, 収支. Includes sub-totals for 未処理欠損金 and 利益剰余金.

生徒数の推移と高校の募集定員

Table showing student numbers from 1995 to 2002 for elementary, middle, and high schools across various districts like 武雄市, 武雄地区, and 西部学区.

武雄地区：武雄・山内・北方・有田・嬉野

西部学区：伊万里・西有田・有田・山内・武雄・北方・大町・有明塩田・嬉野・鹿島・太良・江北・白石・福富

県立高校再編の問題点

県教育委員会が、少子化や特色ある高校に対応するためとして、県立高校の再編計画を突然提示...

合併の情報

合併の期日が、H17年3月1日を目途にする決った。一方、スケジュールをよく見ると、16年6月に住民説明、8月に調印とな...

武雄温泉ハイツのゆくえ

今、ニュースで話題になっている雇用能力開発機構の所有で、武雄市長を理事長とする。勤労者福祉事業団を作り...



Table comparing municipal data for 武雄市, 山内町, 塩田町, and 嬉野町. Categories include 職員給与, 議員給与, 固定資産税, 国保税, 保育料, 水道料金, and ゴミ袋.

下さい。ただし、所得によって率が変わったり、議員のように市民町民当りの議員数が違っているなど...

6月議会

3日	10日	13日	16日	16日	23日	24日	26日
(開 会) 市長提案 教育長報告	議案審議	一般質問 松尾(陽) 蒲地 大川内 吉原	平野 樋渡 長谷 鳥越	古川(文) 宮本 山口(良) 牟田	常任委員会	常任委員会	(閉 会) 質疑・討論・採択 委員会報告

私の質問と市の答弁

1市町村合併

もっと市民参加できないのか
法定協議会は、行政や議会関係者と学識経験者しか参加できない。一般市民がもっと参加するしくみが必要では？また、市独自にでも、市民が意見集約するような組織はできないか。

【答弁要旨】

学識経験者を市民の代表と見てもらいたい。広報や住民説明会を時々開き市民の声を聞く。
地域審議会は設置するのか？
合併の最大のデメリット欠点は、中心部が栄え、周辺部がさびれるなど地域格差である。

これを、防ぐには、周辺部にも自治自立を保障するために、地域審議会が作られるが、合併協会の会長として設置への対応は。

【答弁要旨】

特例法には設置は義務づけられていないが、私は設置する。
武雄市の委員は意志統一するの？
法定協の武雄市選出の委員は、会議が開催される前に、集って勉強会をすることだが、協定綱目に対して、統一行動をとるのか。

【答弁要旨】

勉強会は、意志統一を目的としていない。各委員の自主判断。
有田町や北方町の加入に対する考えは
もし、今の1市3町の協定内容を了承の上、編入合併を申し出て来た場合、受け入れる可能性はあるのか。

【答弁要旨】
可能性は、ゼロではない。
【2県立高校再編
市教育委員会がもっと積極的に動くべきでは

2県立高校再編

県立高校再編は市の教育環境にとって大変な問題であるが、市の教育の中心である市教育委員会の対応に不満を感じる。逆に市民にとって良い再編案など県に提案するくらい積極的に動くべきでは。

【答弁要旨】

市教育委員会に、県の学校制度を意見する立場にない。
教育委員会が話し合いの場を作るべきでは
制度について言えないならば、高校再編も含めて、小中の教育について、せめて、話し合いの場だけでも、市教育委員会が作る責任があるのではないか。

【答弁要旨】

一般的教育論ならいいが、教育制度についてなら自ら場は作れない。ただ、市民の聞く会合なら出して説明などはできる。

3雇用対策

東部開発は、いつ実施するのか？
工業団地に変わる雇用対策の意味あいもあって、東部開発を進めるといいうが、いつ企業が立地できるのか。

【答弁要旨】

来年には利用できる。
地元発注への取り組みの状況は
地元雇用の意味で、市の地元発注も一つの方法であるが、その取り組み状況は。また、反面、価格の高どまりへの対策は。

【答弁要旨】

物品購入では、市内69%の地元発注、高止りは見積を取る。
工事については、共同企業体
高止りについては、指名競争入札郵便入札はまだ考えていない。
民間委託やNPO活用を積極的に雇用確保には、ワークシェアリングが必要だ。民間委託やNPO

4子育て支援

活用が必要だ。市も委託を計画しているが、いっこうに進まないのは、条件提示や支援の不足では。
【答弁要旨】
今後、もっと具体的に提示する。
武雄病院の夜間小児救急受け付け
親が一番心配するのは、小児の急な発熱などの夜間救急だが、公立の市民病院がそのニーズに答えて受け付けを心良くしているか。

【答弁要旨】

小児専門でないことを、了承の上で診察している。また後日小児科医に行くように指導している。
武雄病院で病後、児童保護預りを
園児などが熱など沈静後、数日家庭養生する場面が多いが、共働きの家庭では対応に困る。県の保護預り制を利用して、武雄病院で実施できないか？

【答弁要旨】

現在、佐賀市と嬉野町の民間の小児科をもつ病院で実施されている。市民病院は小児科がないので対応や実施はできない。
休日保育は必要なの？
最近の求人先は、スーパード、休日労働が多い。当然、休日の保育も必要ではないのか。

【答弁要旨】

市民の要望があるのか調査する。
保養村に公園整備をしては
合併を予定している山内は中央公園・塩田は和泉式部公園・嬉野はみゆき公園など、親子で一日遊べる公園がある。武雄市も、保養村に、ふるさと創生一億円の残りをを使って合併前に整備すべきでは。

【答弁要旨】
創生資金は、使わないが、別の資金を利用して整備を考えている。
※後日、市企画課に問い合わせた所環境省関連の「国民保養温泉地」の指定を受ければ補助メニューがあるとのこと。

市長提案 (議案の主な内容)

●タバコ税の値上に共なう改正

この案件は、与野党関係なく賛否が分れた。他の議案でもこうなれば、議会も活性化するだろう。ちなみに市にはタバコ税が年2億2千5百万円が入って来る。今回増税分は年2千万円程度増加。

●市民病院職員の定数を増す改正

看護師を来春から5名増員する理由は、計画より外来が増えたことと、重症患者が増えての対応、改正後の病院職員は、計114人。

●住民基本台帳カード交付

個人情報安全性で、全国的に話題になった住基ネットのカードを8月から5000円で発行する。予算書では、千人に交付し50万円を見込むが、現在はまだカードの利点が少ない。ゆいっ、他市への引こしの時、前の市町で転出届けがいらぬというので、現記帳出届がいらぬというので、現状と大差ない。一方、カード発行の市の経費は、写真つきが、千五百円で、なしが千三百円の各五百円の147万円の支出を見込む。なお、写真は市役所でも写す。

●職員の手当見直しと駐車場の徴収

市財政ひつ迫のおり、「財政健全化計画」に上げられた内容の実施で、具体的には、県内、5時間以内の出張の日当の千円を廃止また通勤手当の一部削減で4百万念出。また、職員駐車場の使用料を一台月額千円を徴収する。約350万円の収入を見込む。

●夜間救急外来の診療体制整備

県が県内に夜間救急の拠点病院を指定して救急体制を整える。それに対する市の負担金を120万円支出する。
武雄市のある南部医療圏にも一ヶ所指定の予定で、武雄市民病院が指定される可能性もある。
ちなみに、指定されれば2020万円もらえる。額の根拠は医療報酬の不足分の補てん額という。

●競輪サテライト宮崎の管理委託

場外車券販売所を宮崎市に開設する。建物設備は賃貸で、管理は武雄市が直接する予定だったが、日本トータという競輪関係の機械の会社に管理委託し約一千万円減。

●エイトウ衣装の復元事業補助金

武雄の供日行事の中に前日に、甘久から武雄神社に使いが来る行事だが、今回「自治統合センター」から衣装の復元の助成金が市を通じて250万円補助を受ける。以前にやぶさめや塚崎太鼓も助成を受けている。

●緊急地域雇用創出基金事業

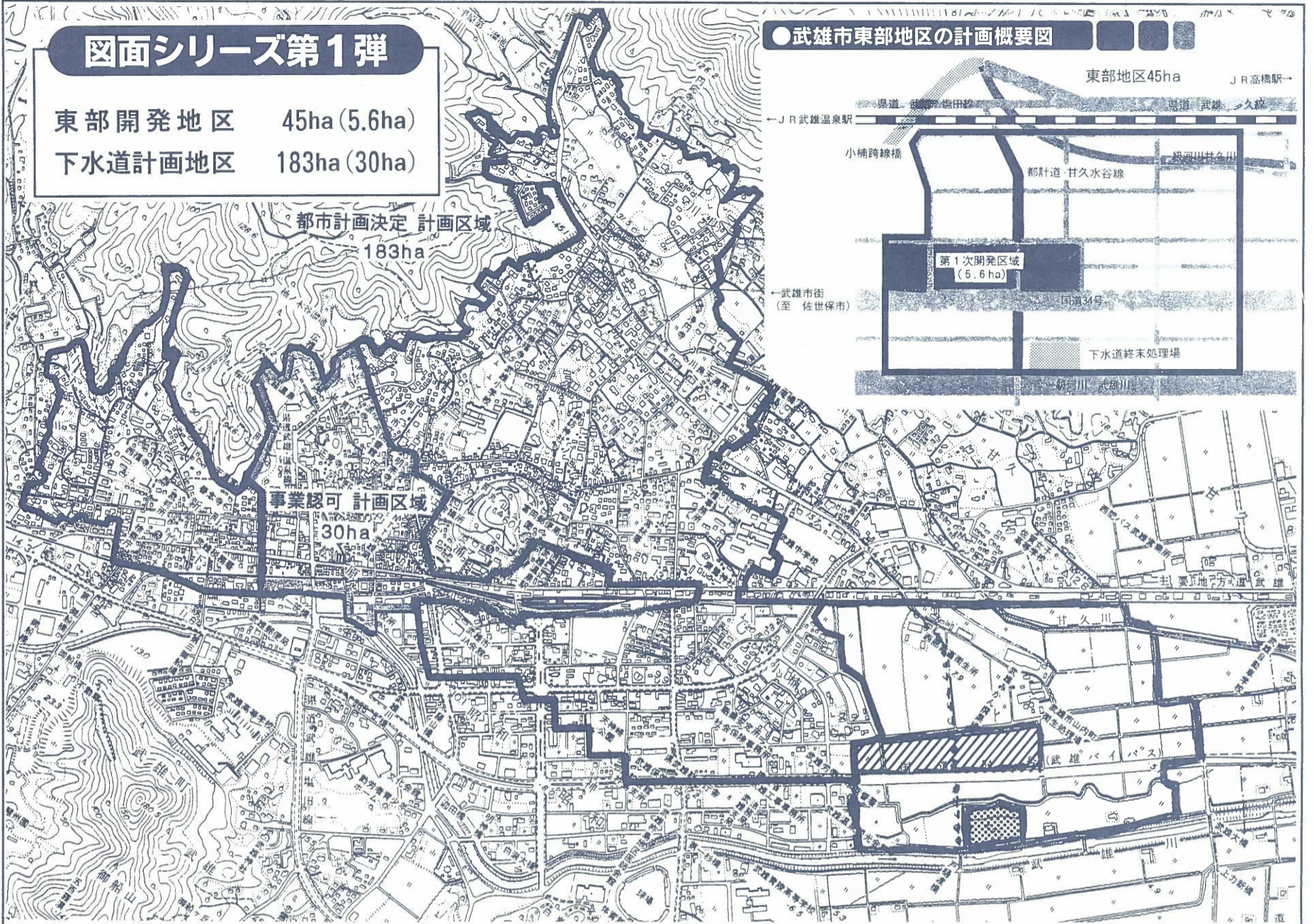
県が国からの雇用創出基金の半分を市町村に分配し雇用を作る。武雄市は今回、市のホームペーの改良や商業調査などを行う形で雇用。予算は二千八百万円で、募集はハローワークにて受け付け。

●ALIT外人英語助手 帰国費76万円

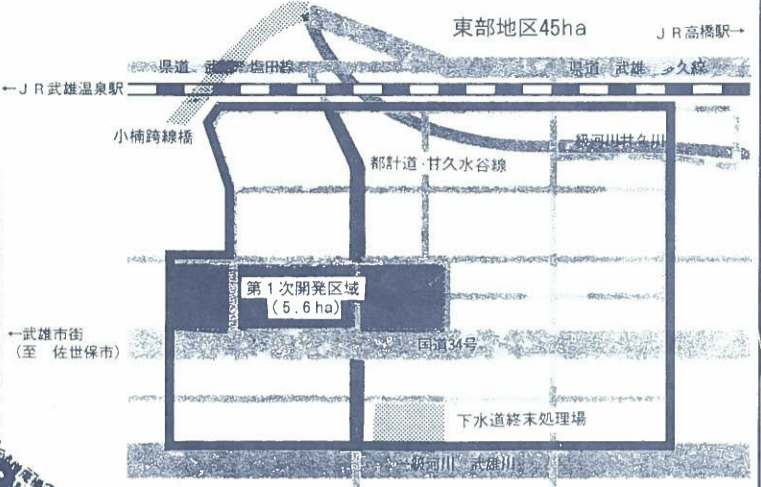
英国のアイオナさん帰国。

図面シリーズ第1弾

東部開発地区 45ha (5.6ha)
下水道計画地区 183ha (30ha)



●武雄市東部地区の計画概要図



東部地区開発

2つの事業

ロードサイド商業地区

私が選挙公約で、若者の職場の確保を上げていたので、当選後に工業団地や企業誘致について調べていた所、市が東部開発を具体化していることを知った。

以前から東部開発は考えられていたし、私が前に議員だった日8年にもコンサルに計画を発注するなど具体化していた。

思い出せば、その時は、し尿処理場の現地建替問題やイズミ進出問題や高架区画整理着手問題など重っていて、もし、イズミも来て東部も開発するのなら、高架区画で市街地整備をする必要はないなど当時、議員だった大坪・重松氏と共に総務委員会で市の対応を夕方まで追求していたことを今でも覚えてる。結局、石井市長が「高架区画を優先して、東部を当面見合わせる。」で、決着した。

この流れから言えば、高架事業も橋脚が立ち、移転補償の目度があったこの時期、東部開発が具体化するのには当然の動きだろう。東部開発は、物産館付近から東に45haを範囲とするが、第1次開発地区を約5haをまず整備し順次拡大する計画です。

この問題点は、現在、農振地域の指定で、しかも、圃場整備をしており、法的には農業をしなければならぬことです。そこで市は、まず、「武雄市国土利用計画」の見直の中に東部の土地を農地以外の利用もおりこみ、そして「武雄市農業振興計画」変更する。そして、平成16年1月には商業等にも利用できるようにする。ただ、農振地域の変更は、他の利用が確実にあることが前提で、

ロードサイド商業地区 公共下水道終末処理場

空地になることはゆるぎない。そこで、小さく区切って確実に企業を立地させながら区域を拡大して行くこととなります。

また、市民から聞かれるのは、「市はいくらで買いますか」という質問ですが、市は農業専用地域の網をはずすだけで、土地の購入はしません。企業と地権者との直接取り引きになります。

ただ、市が行うのは、北からそこまで都市計画道路甘久一水谷線を整備することです。不況や海外移転で工業団地を見込めない状況で、市も、金をかけずに、雇用や固定資産税を得る為には東部開発を推進するしかないという状況です。

公共下水道事業

いよいよ市も、公共下水道に着手する。これまで、合併浄化槽に力を入れて水洗化率を上げる方法で来たが、これも私が前議員だった時、市街地には、合併浄化槽設置の場所が確保できないとのことから、市街地については、公共下水道を実施することになっていた。しかし、鹿島市等は、市の投資的経費から、下水道費を出している。武雄市の場合、そこから高架区画整理の金を出しているの、その上に下水道費を出すことは無理です。ただ、将来を見て区画整理をして、下水道も整備していいのでは、つじつまが合わず、県の立場もないので、たぶん、とりあえず下水道に着手して、松原地区南の区画整理をゆっくり進めていくか、合併特例債を利用するかして乗り切っていく方法しかないと思います。具体的内容は全

制作後記と今後のプラン

再度4年ぶりに通信を発行したわけですが、市報やケーブルワンの週間ニュースなど、他の情報も充実して来ているので、栄八通信のあり方も、見直しが必要になってくることも感じます。

しかし、まず今回は、選挙公約どおりに、市全戸に配布することを最優先にしていますので、調査不足や内容にいまいち切れがないことを、おゆるし願います。当面の目標としては、議員専門化を実行しています。また、合併までの2年間に市に事業を確実に推進してもらったためには、職員の出る気が必要だと思えます。そこで、私は、部長や担当者何回も訪問し、事業の進み具合や問題点をたずね、また私が提案をしたりして職員の自己啓発を促しながら、選挙公約を実現して行く予定ですので、皆様のご支援等を宜しく願います。